

お宝発見下北ジオパーク

vol.69 (2024年7月号) 毎月20日発行

中野沢の段丘崖（むつ市中野沢地区）



100万年前の姿を伝える段丘崖

中野沢地区で見ることのできる段丘崖には、約100万年前に海底で形成された地層を観察することができます。段丘崖の色彩豊かな地層の連なりは、過去の地球で起こった温暖期と寒冷期の連続によって生まれました。温暖期には暗い色合いの泥を主体とした地層が、そして寒冷期には明るい色合いで模様を持つ砂層が堆積し、美しい段丘崖を形成しています。

中野沢の段丘崖の情報

- 所在地 むつ市大字中野沢字畠沢野
- 交 通 JR下北駅より車で約20分
- 駐車場 なし（車でお越しの際には十分お気を付けください）
- その他 濡れる可能性があるので、長靴がおすすめです。干潮時を狙ってお越しください。

Pick Up!

「仏ヶ浦の最新研究が公開されました！」

5月23日に、弘前大学理工学部盛合秀氏(現三陸ジオパーク)らによる仏ヶ浦の研究成果が地質学雑誌にて公開されました。論文では、仏ヶ浦の形成年代が約450万年前であることや、仏ヶ浦の堆積物が過去の海底カルデラ噴火で形成されたことなどが報告されています。

中野沢の地層で観察できる、生き物の生活を示す化石の名称として適当なものは次のうちどれか。

- ① 生痕化石
- ② 偽化石
- ③ 印象化石
- ④ 象形化石



活動報告



「第1回モニタリング勉強会を実施しました！」

6月3日（月）に、令和6年度第1回モニタリング勉強会を実施しました。雨交じりの天気でしたが、総勢25名の方にご参加いただき、福浦下ノ崎（野平エリア）と川内大滝（川内エリア）にてモニタリング手法の共有と定点観測を行いました。



「中野沢の海岸清掃を実施しました！」

6月10日（月）に中野沢海岸で海岸清掃が実施されました。当日は海上自衛隊大湊地方隊のみなさまをはじめ、総勢350名が集まり、1時間の清掃で約3トンのごみが回収されました。漂着ごみの多かった中野沢海岸が見違えるほど綺麗になった反面、未だ回収しきれていないごみもあります。今後も継続して清掃活動を行っていきましょう！

Editor's Note

編集後記

「地層は、地球の歴史を記録し、現代に伝える重要なアーカイブ」とよく言われます。しかし地層はとてもシャイなので、中々教えてくれません！そんな無口で気難しい地層様の御機嫌をとり、彼らの小さな変化に気づき、それを人間の言葉に翻訳して伝えるのが地質学者の仕事です。宮沢賢治の「檜ノ木大学士の野宿」という短編では、主人公が石たちの会話を聞く場面があります。一度いいから石の声、聞いてみたいですね。（朝日）

生き物の生活を示す化石の名称として適当なものは・・・

「① 生痕化石」

中野沢の段丘崖から見える地層には、過去の生き物の巣穴の化石を観察することができます。

【発行元・問合せ先】

下北ジオパーク推進協議会事務局
(むつ市ジオパーク推進課内)

☎0175-22-1111



公式HP



Facebook



Instagram

下北ジオパーク

検索